

## 第7回米原市定例教育委員会

日 時：平成27年7月23日  
午後3時～5時

場 所：山東庁舎3階 第2委員会室

(出席者)

教 育 委 員：稲村委員長 河居委員長職務代理者 小路委員 本庄委員  
山本教育長

教 育 部 長：田中部長

教 育 総 務 課：仲谷課長 藤岡補佐

学 校 教 育 課：岡田課長、中西補佐

生 涯 学 習 課：宮崎次長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：森田課長

図 書 館：雨森館長

書 記：西村

### 1 開 会

### 2 委員長あいさつ

各学校の便りを見てみると、どこの学校も有意義な夏休みになるようにと書かれていました。

どの子にとっても有意義な休みになればいいと思います。今日の子どもの家庭状況を考えた時に、小学生・中学生共々長期の休みに入ってもなかなか親とふれあう時間が少なく日常と変わりません。子どもの休みに合わせて、休暇を取りふれあう時間を過ごす親も若干あるかもしれませんが、全体的に考えると少ないです。自分の時間が増えてくるので、その時間をどう過ごすか、生活設計をしっかりとしないと生活が乱れていくということも考えられます。東井義雄先生の有名な言葉に、自分は自分の主人公であるという言葉があります。今の子どもは恵まれていて、学校でも園でも生活のうえで耐える機会が少なくなったと思います。テレビのスイッチは見るためにあるのではなく、切るためのスイッチであると先生はいつもおっしゃっています。夏休みを有意義に過ごすために、指導をしっかりとさせていただきたいと思います。

保育所や学校の先生にとってこの夏休みはどうだったかと考えた時に、1学期をしっかりと振り返っていただきたいと思いますので、校園長会議の時に改めて御指導いただければと思います。

USBの使用の事もあったのですが、各学校はこういった事案に何を学んだのか、この機会につかんでいただきたいと思います。

本日、学力テストの成果を御報告いただきますが、学力向上に向けて1学期はどうだったか振り返っていただきたいと思います。授業時間数がどうなっているか、またクラスによって進度に違いはないのか、組織として、管理職として振り返りをしてほしいと思います。昨日新しい教科書を見せていただいたのですが、教科書が立派になっても同じスタイルで授業をしてもいけないので、新しい教科書の特徴を理解して来年に向けて自分の授業を考えていただき、2学期に繋げていただきたいと思います。

### 3 会議録承認

6月定例会

### 4 教育長報告

- 米原中学校のUSBの紛失について、保護者役員会、保護者会を開催し、謝罪と今後の個人情報管理について説明をしました。市教委としては謝罪会見をし、県教委には、県全体の教育への信頼回復の時期である中、市で起こしたことに対して謝罪し、信頼回復に努めていきたいと話しました。市内の学校には指導の徹底を図るという意味で臨時校長会を開催しました。今後も機会あるたびに指導徹底を図っていききたいと思います。
- 7月17日の終業式の日台風が接近しており休校になるだろう予想していましたが、北に移動したため風は強かったものの暴風警報にならず休校になりませんでした。市教委単独で休校措置を考えないといけないので、岡田課長は一晩待機しておりましたし、市の幹部については2班に分かれて対応しました。
- 教育総務課では工事の入札が順調に終わりました。現在、学校施設長寿命化計画策定についてプロポーザルの公告を行っています。応募のあったところから提案を受けます。
- 学校教育課ではUSBの使用の徹底を図ることと、教科書選定の採択協議会が第5ブロックで行われたので本日皆様にお諮りさせていただきます。  
各校長面談を行いまして、USBの問題、学力の問題、そして校長の学校経営方針などヒアリングを進めています。その中で次年度に向けた予算要望についても聞き取りをしています。  
8月27日に議会主催のこども議会、31日は中学校生徒会のいじめフォーラムをSCプラザで行います。
- 生涯学習課ではハートフルフォーラムの開催に向けて、人権リーダー研修会を開催しました。ルッチ大学第8期生の募集を秋から始めますが、今までは大学、大学院とも分けて2年としていたところ3年としていこうと思います。  
11月開催予定のいきいき健康ウォークについて実行委員会を立ち上げました。11月22日に米原方面の開催を計画しています。
- 歴史文化財保護課では実行委員会を2つ立ち上げました。10月24日と25日に全国山城サミットを市で開催するため、それに向けての実行委員会として委員長には、鎌刃城を守る会の会長さんをお願いしました。また、11月3日に開催予定の流星の打上げの実行委員会も立ち上げました。開催場所は、柏原から若干須川寄りの場所を案として考えています。JRや新幹線から距離がありますし真ん中は田んぼです。地元の理解を得るよう進めています。
- 学校給食課では給食運営委員会を開催しました。予算やアレルギー対応、食器の材質、残菜についての話をしまして、委員から積極的な御意見をいただきました。今年アレルギー対応のための臨時職員を採用しており、1学期は特に大きな問題もなく学校給食の運営に携わっていただきました。夏休み中は機械の点検整備等を行い2学期に安全安心な給食を提供できるようお願いしたいです。
- 図書館では6月と7月に中学校の職場体験を受入れ、子ども達は意欲的に取り組んでいました。以前から話していたコンピューターのシステム更新のため、7月13日から16日にかけて休館日を設けさせていただきました。お手元にあるナツヨミは、子ども向けのおすすめの本を資料提供しております。特に夏休みは、子ども連れの来館が多いと思いますので活用していただけたらと思います。その他戦後70年として戦争に関わるパネルの展示や、図書を配置しています。

委員 : USBの紛失について今後の取扱についてお願いしたいと思います。取扱のマニュアルについて問題はなかったのですか。

事務局 : 小中学校の情報セキュリティポリシーに基づいて対応しており、それについて問題はなかったと考えています。セキュリティポリシーでは学校内で仕事をする、やむを得ず持ち帰る場合は、市または、学校公認のUSBを使うことになります。小学校は午後4時に学校が終わり1時間で成績処理をしなくてはならないし、中学校は部活動がありますので午後5時を過ぎてからになり、学校内で仕事をするのは、かなり難しいです。基本的に全国の小中学校において持ち帰りはやむを得ないことと考えなくてはなりません。それを基本に考えると、細心の注意を払って持ち帰ることが必要になります。その際には、市や学校公認のパスワードの付いたUSB

Bを使う。使う時は寄り道をしないと、常に持っているのではなく必要な時だけ借りて終わったら元に戻すというルールを守ることが必要です。いくらハード面の整備をしても、このような事案は人が気を付けなくてはならないと考えていますので、いくらUSBを揃えても、もしかしたら紙の情報が出たかもしれません。細心の注意を払い危機意識を持って取扱うよう教員に繰り返し指導してほしいと校長に伝えました。

- 委員 : 指導した内容はこちらが確認とれるような形を考慮していただけたらと思います。
- 事務局 : 校園長会で指導した時に、USBを各教師に渡して職員室の中で管理していると聞きましたので、校長室の鍵の掛かる金庫等で管理するよう指導しました。
- 委員 : 他にもひやりとしたケースはありませんか。
- 事務局 : あります。それは共有していきたいと思います。
- 委員 : 危機意識の言葉自体、根本から考えていけないのではないかと思います。漠然としていて難しい大きな言葉だと思います。一つ一つ基本から考え直す必要があると思います。
- 事務局 : USBの問題だけではなくて、台風の判断についても危機意識をもって対応することになりますし、当然いじめの問題もそうです。学校として、管理職として、教育委員会として多岐にわたって危機意識を持つ必要があります。管理職だけではなく一般教職員まで伝わらないと意味がありませんので、今後は指導徹底を図るべきところだと考えています。
- 委員 : 最近中学生の自殺についてニュースがありました。先生と日記帳の交換をしていながらもすれ違っていたらしいのですが、市内でも死に至らないまでも起こりえることではないですか。先生の的を得た対応が必要かと思います。
- 委員 : メディアは多少なりともこの事件を大きく取り上げているのではないかと思います。もう少し細かいところは、先生方は対応されていたかと思いますが、こちらとしては把握できません。恐らく、先生方は日頃の子どもの小さなことは気づかれています。いじめなのか、そうでないのかの判断ですが、それを他の先生に言える状況にあるのか。ある程度受け入れられるような体制が必要だと思います。
- 委員 : 教職員の集団は同僚で仕事のことやプライベートについても、なかなか相談できない状況にあるかと思います。USBの取扱について非常勤職員にしっかり伝えられていなかったことは大きな課題だと思います。年度途中から採用される方もおられますので注意していただきたいです。どうしても仕事ができないので持ち帰られる場合があるようですが、先生は何時頃に帰られているのですか。勤務の状況について色々と指導していただいていると思いますが、何らかの対策が必要ではないですか。
- 事務局 : 調査にあるように日本の教員は世界一忙しいと言われてます。それゆえ、子どもと向き合う時間がないと言われてます。教頭から話を聞くと、午後7時から8時頃に帰られるようです。中にはもっと遅い先生もおられるようですが学校が施錠する時間に関わってきますので、午後8時頃には帰っておられると思います。
- 委員 : 全体会議には皆さん出席されているのですか。
- 事務局 : 会議を水曜日のノー部活デーに設定していますので、全員出席されています。
- 事務局 : 今回のUSBの問題で私用のUSBは使えないようになりました。市は対応していますので学校もそのような方向でいきたいと思います。保育所や幼稚園の職員は今まで持ち帰りの仕事に私用のUSBを使っており、それが難しくなるので困っているようです。最終的には保育幼稚園課が対応することになります。
- 委員 : USBについて校長室に管理するという話がありましたがパソコンについてはどうですか。
- 事務局 : 個人の机の上に置かないように指導しており、職員室の棚に置いて帰ることになります。USBや住所録等は校長室や鍵の掛かる部屋の中に管理し、管理職が確認しています。
- 委員 : 校長室は校長が鍵を掛けて帰られると思いますが、帰られるときに先生が仕事で残っている場合、USBの使用について教頭から校長に報告されていますか。多分で

きていないと思います。鍵の保管も含めてしっかり管理していただきたいと思います。8月の終わり頃の管理職会議で報告をお願いしたいです。

委員：生涯学習課の資料に指定管理について書かれていますが、公民館のコミュニティセンター化はどこまで進んでいるのですか。

事務局：公民館を公募延長するのか、将来コミュニティセンターにするのか十分議論していく必要があります。コミュニティセンターにすることを考えずに5年間公民館として公募することとして整理しました。これまで社会教育委員会等で議論してきましたが、確かに日本全体の兆候としてコミュニティセンターにしていくという流れもあります。県内でも7つほどの自治体がコミュニティセンターに移行しており、近隣では長浜市があるほか、野洲市では7つの公民館をコミュニティセンターにしたうえで指定管理に出しています。社会教育法第23条では公民館にできないこととして、営利を追求すること、宗教行為をすること、政治活動をすることが規定されています。コミュニティセンターにすることで、営利を追求できると誤解されているようですが、野洲市ではコミュニティセンター条例では、利用制限として第10条に、社会教育法第23条の規定に抵触するおそれがあると認められるときは、市長が利用を許可しないと規定しています。

社会教育や生涯教育に関連する中で公民館を通して社会教育活動や生涯教育活動を展開するということがありますので、一概に地元の公民館だけをコミュニティセンターにすることはできません。先進事例を十分に検証したうえで市に適しているのか検証してそこから踏み込むべきものとして考えています。

事務局：公の施設の在り方検討委員会でコミュニティセンター化とされていますが、市の協議は進んでいません。当然、議会にも話は出ていませんし、先進地視察に行っても皆で協議するとか地元の公民館がどういう想いでいるのか、すりあわせもできていません。今後市の中で十分議論していく必要があります。

委員：問題行動については県に報告している事案ですか。

事務局：問題行動についてはいじめに関してだけ県に報告します。事故については速報にて報告しています。

委員：指定管理についてどういう評価をされているのでしょうか。

事務局：平成26年度に使用料条例が改正され27年度の課題として施設は有償のものと無償のものがあります。指定管理者は、地縁団体やNPO団体等から構成されていますので、自主事業なのか、指定管理として任された事業なのか、その区分けができていないか、施設の安全対策はできているか、緊急避難届が出ているかというところを含めて評価しています。

## 5 議案審議

議案第70号 臨時代理の承認を求めることについて（後援等名義使用承認（共催）

【生涯学習課】

原案承認

議案第71号 米原市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について

【教育総務課】

原案承認

議案第72号 中学校教科用図書および一般図書の採択について

【学校教育課】

委員：各教科、子どもが興味関心を持つようなコーナーが必ずあります。そのところを大事にしなければいけません。先生方は、そこを見るだけですぐに数や文字の計算に入

られますので、教科書の意図をしっかりと考えながらやっていただきたいと思います。全ての教科も写真入りで、なぜこの教科を学習するのかなど分かりやすく説明されています。そこが評価されているのだと思います。1つの教科だけが現行の教科書から変わりました、他の教科書については同じ会社の教科書になっていますね。

事務局：技術家庭の教科書が変わっております。

事務局：日頃現場で指導している先生方に調査活動を通してまとめていただいたものですので、適切な教科書を選んでいただいたと思っております。

委員：数学で作図をするところでは、書く順番が見ただけで分かるように、図の線の太さを変えていますし、その様なところが沢山あります。指導書にも書かれていますし、子どもが使う教科書にも書かれています。本当に子どもが興味関心を持つような、筋を立てて考えられるような親切丁寧な教科書になっています。

委員長：提案された教科書につきまして、米原市は承認としてよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし

原案承認

議案第73号 後援等名義使用承認（共催）について

【学校教育課】

○平成27年度米原市小学校教職員厚生事業

原案承認

## 6 報告事項

### (1) 米原市総合学力調査結果（速報）について

【学校教育課】

委員：文章問題で文章を書くと部分点はもらえるのですか。

事務局：もらえません。学校のように部分点はないです。

委員：26年度と27年度の差があるのはなぜですか。

事務局：米原のように小規模ですと一人一人の差が出てしまいます。各層別に先生は指導していただけたらと思います。

委員：小学校では国語力にかなり力を入れておられるように感じました。上位と下位の差が大きいということで、D層のお子さんの学力を向上させていくようにお願いします。

事務局：校長面談をしていても、下位の子どもをなんとかしたいという教師の取組が小学校は弱いように感じます。夏休みに家庭訪問をしてでも関わるべきではないかと思えます。

事務局：総合的な学習をしっかりとしている学校は学力が高いという結果が出ています。

委員：日々の授業の中でD層の児童はどうしていくかという視点で指導してほしいと思います。意欲を持って取り組めるように授業改善をしていただきたいと思います。学級力の問題について、学級の中で自分の意見を言えないようではいけないのでお互いの意見を聞いて認め合いながら切磋琢磨して授業に参加して欲しいと思います。教育センターの研修の授業アップ講座では授業改善について話をする方がいいと思

います。

事務局：自分の学校だけの交流ではなく、市内の学校の先生が交流するようなことも今後進めていけたらいいと思います。

(2) 平成 26 年度教育施策の点検評価の進め方について

【教育総務課】

委員：学識経験者は何人ですか。

事務局：2人を予定しておりまして、教育経験のある方と行政運営経験のある方を考えています。

(3) 後援等名義使用承認（後援）について

- |                            |          |
|----------------------------|----------|
| ○邦楽の会「あまのがわ」第19回演奏会        | 【生涯学習課】  |
| ○びわこ文化センターこどもバレエ教室第13回発表会  | 【生涯学習課】  |
| ○彩画会作品展                    | 【生涯学習課】  |
| ○第2回「かもの里」親善ゲートボール大会       | 【生涯学習課】  |
| ○第52回教育者研究会                | 【学校教育課】  |
| ○MOA美術館湖北児童作品展             | 【学校教育課】  |
| ○平成27年度米原市青少年育成大会・PTA教育講演会 | 【子育て支援課】 |

7 質疑応答

8 その他

9 閉会

次回

第8回定例教育委員会 8月18日（火）午後2時30分から  
近江図書館 談話室

以上をもって第7回定例教育委員会を午後5時に終了した。